

クラスの様子【11月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 戸外に出て自然に触れあうことや歩くことを楽しむ。

少しずつ風が冷たくなり、朝夕肌寒く段々と秋らしい季節となってきました。日中、天気の良い日には散歩にでかけ一緒に歩いたり、乳母車に乗ったりして秋さがしを楽しんでいます。階段の昇り降りが上手になり、靴を履くことが習慣となり自分の靴箱に靴を取りに行ったりしまったりすることができるようになってきました。少しずつ自分でやるう、やってみたいという気持ちが育ってきました。離乳食を食べている子たちも、食べる食材が増えたり、自分でつまんで食べたりと、日に日に成長がみられます。これからも、“子どもたちのやってみたい”という気持ちを大事にしていきたいと思います。季節の変わり目、体調の変化に引き続き気をつけていきたいと思います。11月には、あやかちゃんとかえでちゃんが仲間入りしました。よろしく願います。(矢下)



●りす組(もも) **今月の目標** ①散歩にでかけ、長い距離を歩いたり、「いつも出会うもの」を見つけることを楽しみにする。
②簡単な身のまわりのことを自分でできる喜びを味わう。

10月は天気の良い日は散歩にでかけました。歩くスピードも速くなり、遠くまで歩けるようになってきました。散歩で行ける場所も増え、ポキポキ広場にも初めて自分で歩いていくことができました。初めて歩く道をドキドキ、ワクワクしながら歩く子ども達の顔が印象的でした。行動の場が広がることで、ドキドキ、ワクワクしたり、新しい発見があるので、これからもいろいろな場所に散歩に行き、子どもと一緒にドキドキ、ワクワクを共感していきたいと思います。暖かい日、寒い日の温度差もあり、体調を崩しやすくなっています。お部屋でも、鼻水が出ている子が多くなっているので、「鼻が出たら教えてね。」「ティッシュで拭こうね。」と声を掛けています。鼻水に自分で気づき、自分で鼻を拭くなど、自分の身なりを意識できるように関わってきたいと思います。(片岡)



●りす組(いちご) **今月の目標** 戸外に出て身体を動かし、体力づくりをする。

天気の良い日には散歩に出掛けたり、園庭や西の広場で遊びました。散歩では保育士が「どこへ行く?」と問いかけると、「バツタみる」「カニいく」「どんぐり!」など自分たちで何をしたい、どこへ行きたいかを決め、目的をもって楽しむことが出来ました。「バツタおった」「カニはどこやる～」など自然と言葉が増え、保育士や友達同士で会話のやりとりを楽しんでいます。一人の子が話すことにより、周りの子たちも刺激を受け、言葉が増え、とても良い姿だなと嬉しく思います。子ども達との会話、関わりを大切に、たくさん戸外に出て楽しみながら身体を動かし、体力づくりもしていきたいと思います。(安田ゆ)



●赤うさぎ組 **今月の目標** 手洗い、うがいを習慣づけ、健康に気をつけて過ごす。

10月は玉入れやしっぽ取りゲーム、かくれんぼなどルールのある遊びを楽しみました。ルールを理解できていない所もありましたが、みんなで同じ遊びをする楽しさを存分に感じている様子でした。ゲームを繰り返す内にルールを守って遊ぶ楽しさを知り、我慢をしたり負けを認めたり、時には友達を心配したり…といろんな心が育っていきます。これからも様々な活動を通して“みんなと一緒に過ごす楽しさ”を感じていけたらいいなと思います。(キム)



クラスの様子【11月号】

●白うさぎ組 **今月の目標** 手洗い、うがいを習慣づけ健康に過ごす。

朝夕寒い日が多くなり、体調管理が難しい季節になってきました。最近では、おままごとやパズルでよく遊ぶようになり、おままごとでは緑、赤、黄色の紐を食材に見立てて料理をしたり、お弁当箱にごちそうを詰めてピクニック気分に出掛けたりしています。パズルでは、繰り返し何回も楽しんだり、最初は出来なかった子ども友達の力を借りながら今では1人で出来るようになり集中して取り組めるようになりました。こうして友達との関わりが広がるような環境づくりや遊びの中で子ども達が持っている興味や関心をしっかり私達保育士が受け止め、集団生活の中で刺激を受けながら“お友達と一緒に嬉しいな！楽しいな！”という気持ちを大切にしていってほしいと思います。(窪田)



●とちのき組 **今月の目標** イメージを膨らませながら友だちと一緒に表現する楽しさを味わう。

10月に入り、ドングリやカラスウリなどの木の実がよく見られる様になりました。散歩先でドングリ拾いをしたり、ムカゴを摘んだり木の実集めを楽しんでいます。友だちとドングリの大きさや形を比べてじっくり観察をしています。この時期ならではの自然にたくさん触れていきたいと思います。そして、いよいよ1月の大イベント、おゆうぎ会に向けての取り組みも始まりました。役決めでは、役が友だちと被ってしまうと、役を譲り合ったりと思いやりの気持ちも育っていてとても嬉しく思いました。また、子ども達同士考えて決めたので、一人ひとりが決まった役を一生懸命に取り組んでくれたらと思います。また、先日は保育参加にご参加頂き、ありがとうございました。(谷口)



●くぬぎ組 **今月の目標** ①秋の自然を身体で感じ、楽しむ。②十分に身体を動かして遊ぶ。

10月1日、8日に予定していた運動会は残念ながら中止となってしまいましたが、延期になった分、例年以上に運動会の練習や運動会ごっこをたくさん行うことができ、子ども達はリラックスした雰囲気の中でとても楽しそうに参加することができていました。また、10月には歌唱指導や年齢別の活動・行事も多く、異年齢と年齢別、ふたつの集団での時間を楽しむことができました。様々な環境や人との関わりを経験することは子ども達にとってとても大切なことです。これからも異年齢や年齢別、それぞれの時間を大切に、クラスを混ぜての活動など様々な取り組みも行っていきたいと思います。(安田)



●さくら組 **今月の目標** 共通の目標に向けて、友達や保育士と協力して活動することを楽しむ。

10月前半は天気がすぐれない日が多かったですが、後半は過ごしやすい日が増え、散歩にも積極的に出かけました。散歩先では、木の実を拾ったり、木登りをしたり、遭遇したうさぎ組の子と遊んだり、自然に触れながらのびのびと遊ぶことができました。行事などの前になると、散歩や遊びの時間をなかなかゆったりととることができないこともありますが、時間にも、大人の気持ちにも余裕があれば、子どもたちにも自然に伝わり、のびのびと遊ぶことができます。余裕を持つということは、大切なことだなと思いました。10月、ライオン組は他園との交流がたくさんありました。回を重ねるごとに、自分から話しかけたり、関わる姿がありました。自分たちで人間関係を築いていくことは、就学に向けても大切なことなので、交流での経験が子どもたちにとってプラスになってくれたらと思います。(黒宮)

